

特別養護老人ホーム グレイシャス春日
利用料金のご案内

令和6年6月1日

<施設サービス費>

(1日あたりの単位数)

要介護度		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
施設サービス費		670	740	815	886	955
加 算	看護体制加算【Ⅰ】口	4				
	看護体制加算【Ⅱ】口	8				
	夜勤職員配置加算【Ⅱ】口	18				
	個別機能訓練加算【Ⅰ】	12				
	栄養マネジメント強化加算	11				
	サービス提供体制強化加算【Ⅲ】	6				
	口腔衛生管理加算【Ⅰ】	90/月				
	介護職員処遇改善加算【Ⅲ】	82	90	99	107	115
基本料金と上記の加算合計の11.3%となります。(小数点以下四捨五入)						

※春日市は5級地で1単位あたり10.45円になりますので上記の合計×10.45が保険請求額となり、うち1割が利用者負担額となります。

※口腔衛生管理加算は1月あたりの単位数のため、1日あたりの合計には含まれておりません。

<居住費・食費>

(1日あたりの利用料)

居 住 費	第1段階	820 円/日
	第2段階	820 円/日
	第3段階①	1,310 円/日
	第3段階②	1,310 円/日
	第4段階	1,950 円/日
食 費	第1段階	300 円/日
	第2段階	390 円/日
	第3段階①	650 円/日
	第3段階②	1,360 円/日
	第4段階	1,445 円/日

1ヶ月(31日)あたりの利用料金目安

(単位:円)

1割負担		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
合 計	第1段階	61,086	63,613	66,334	68,894	71,388
	第2段階	63,876	66,403	69,124	71,684	74,178
	第3段階①	87,126	89,653	92,374	94,934	97,428
	第3段階②	109,136	111,663	114,384	116,944	119,438
	第4段階	131,611	134,075	136,859	139,419	141,913

2割負担		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
合 計	第4段階	157,978	163,031	168,474	173,592	178,581

3割負担		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
合 計	第4段階	184,344	191,924	200,088	207,766	215,249

※第1段階から第4段階は、介護保険負担限度額を表します。介護保険負担限度額につきましては役所への申請が必要です。

※居住費は入院・外泊された場合、7日目以降は介護保険負担限度額に関係なく第4段階（1,950円）となります。

※利用料金は、要介護度・介護保険負担限度額によって異なります。又、配置基準、制度改正により変更になることがございますので、ご了承ください。

※その他の各種加算料金

初期加算	30単位	入所した日から起算して30日以内（1日につき）
安全対策体制加算	20単位	施設内に安全対策部門を設置し、組織的に安全対策を実施する体制が整備されている場合(入所時に1回)
療養食加算	6単位	医師の指示による特別食を提供する場合（1食につき）
外泊時費用	246単位	1月あたり6日を限度として所定単位数に代えて算定する（1日につき）
退所前訪問相談援助加算	460単位	退所後のサービスについて相談援助を行った場合（1回につき）
退所後訪問相談援助加算	460単位	退所後30日以内に居宅を訪問し相談援助を行った場合（1回につき）
退所時相談援助加算	400単位	退所時に退所後のサービスについて相談援助を行った場合（1回につき）
退所前連携加算	500単位	退所後のサービス利用について調整を行った場合（1回につき）
退所時情報提供加算	250単位	居宅へ退所する入所者の退所後の主治医に対し心身の状況・生活歴などの診療情報を提供した場合（1回につき）
看取り介護加算【Ⅰ】	72単位	死亡日以前31日以上45日以下（1日につき）
	144単位	死亡日以前4日以上30日以下（1日につき）
	680単位	死亡日の前日及び前々日（1日につき）
	1280単位	死亡日
サービス提供体制強化加算【Ⅱ】	18単位	介護職員総数のうち介護福祉士の占める割合が100分の60以上
サービス提供体制強化加算【Ⅲ】	6単位	介護職員総数のうち勤続年数7年以上の者の占める割合が100分の30以上、常勤職員100分の75以上、介護福祉士100分の50以上のいずれか
日常生活継続支援加算	46単位	介護福祉士の数が、常勤換算方法で入所者6に対して1以上。かつ新規入所者のうち介護4、介護5の者の占める割合が100分の70以上（1日につき）
個別機能訓練加算【Ⅱ】	20単位	個別機能訓練加算【Ⅰ】を算定している入所者について、機能訓練計画の内容等の情報を厚生労働省に提出し、機能訓練の実施に当たって実施のために必要な情報を活用(1月につき)
経口移行加算	28単位	計画に従い、経口による食事の摂取を進める為の栄養管理を行った場合（1日につき）
経口維持加算【Ⅰ】	400単位	著しい摂食障害を有し、造影撮影又は内視鏡検査により誤嚥が認められ特別な管理が必要であるものとして、医師の指示を受けた場合（1月につき）
経口維持加算【Ⅱ】	100単位	著しい摂食障害を有し水飲みテスト等により誤嚥が認められ特別な管理が必要であるものとして、医師の指示を受けた場合（1月につき）
在宅復帰支援機能加算	10単位	家族との連絡調整、居宅サービスに必要な情報の提供、退所後のサービス利用に関する調整を行っている場合。（1日につき）
在宅・入所相互利用加算	40単位	要介護3から要介護5までの者に在宅生活を継続する観点から、居宅と施設の介護支援専門員が情報交換を十分に行っている場合（1日につき）
若年性認知症入所者受入加算	120単位	若年性認知症利用者に対してサービスを提供した場合（1日につき）
口腔衛生管理加算【Ⅰ】	90単位	歯科医師又は歯科医師から指示を受けた歯科衛生士が、入所者に対し、口腔ケアを月2回以上行った場合（月1回算定）
認知症行動・心理症状緊急対応加算	200単位	認知症の行動・心理症状が認められ、在宅での生活が困難であり、緊急入所した場合（1日につき）
排せつ支援加算	100単位	排泄に介護を要する入所者に対し、支援計画を作成し、その計画に基づき支援した場合(1月につき)
褥瘡マネジメント加算	10単位	褥瘡の発生と関連の強い項目について、計画的に管理した場合(1月につき。3か月に1回ごと)
再入所時栄養連携加算	400単位	医療機関に入院し、経管栄養または嚥下調整食の新規導入など、施設入院時とは大きく異なる栄養管理が必要となった場合(1回につき)
協力医療機関連携加算	100単位 50単位（令和7年～）	協力医療機関との間で、入所者等の同意を得て病歴などの情報を共有する会議を定期的に開催している場合（1月につき）
配置医師緊急時対応加算	650単位	配置医師が施設の求めに応じ、早朝・夜間に施設を訪問し入所者の診療を行った場合(1回につき)
	1300単位	配置医師が施設の求めに応じ、深夜に施設に訪問し入所者の診療を行った場合(1回につき)
生活機能向上連携加算	100単位	外部のリハビリテーション専門職等と連携する場合(1月につき)
介護ロボットの活用の推進	18単位	見守り機器の導入により効果的に介護が提供できる場合(1日につき)
在宅サービスを利用した時の費用	560単位	入所者が施設より提供される在宅サービスを利用した場合(1月に6日限度で1日につき)
特別通院送迎加算	594単位	透析を要する入所者が、家族や病院による送迎が困難などやむを得ない事情がある場合1月に12回以上送迎を行った場合（1月につき）
高齢者施設等感染対策向上加算【Ⅱ】	5単位	感染対策に係る届出の医療機関から3年に1回以上実地指導を受ける場合（1月につき）
退所時栄養情報連携加算	70単位	管理栄養士が退所先の医療機関に栄養管理情報を提供した場合（1回につき）

※その他の各種加算を算定させていただく場合は事前に相談させていただきます。

○病院受診代、歯科受診代、健康管理費（インフルエンザ予防接種代等）、理美容代、入居者の希望する趣味・嗜好品・出前等の飲食代・レクレーション等にかかる品物代等は自費となります。